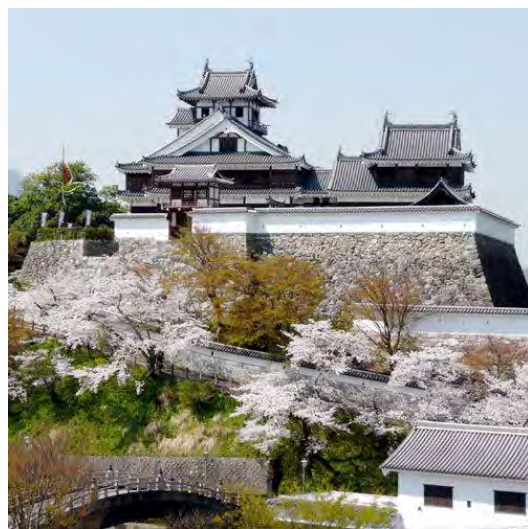


環境活動レポート 2018

(対象期間：2017年12月～2018年3月)



福知山城

株式会社 近畿環境開発

発行日：2018年6月30日



資源に変えるチカラ、自然に還すチカラ。

大栄環境グループ

もくじ

1	近畿環境開発 概要	1
2	許認可・許可品目	5
3	法令順守	6
4	処理フロー	7
5	部署紹介	8
6	統計データ	15
7	環境活動計画の評価	18
8	環境配慮への取り組み	27
9	教育・訓練	31
10	大栄環境グループ 概要	33
11	グループ取り組み	36
12	代表者見直し結果	38
13	あとがき	39

1 組織概要

事業所名

株式会社 近畿環境開発

所在地

京都府福知山市土師宮町1丁目17番地

連絡先

TEL (0773)-20-2020
FAX (0773)-20-2000

創立年月日

平成2年5月2日

代表者

代表取締役 中村 功

資本金

3,000万円

事業期間

4月～翌年3月末

従業員数

55名(男性：40名 女性：15名)

環境管理責任者

福田 洋二

EA21事務局

小畑 賢晃・大井 智和・広田 龍也

認証範囲

株式会社 近畿環境開発

対象事業所

・ 本社

京都府福知山市土師宮町1丁目17番地

・ 営業本部

京都府福知山市土師宮町1丁目38番地

・ 第2処理場

京都府福知山市字正明寺15-2-2

・ 第3処理場

京都府福知山市字川北13-4

・ 第4処理場

京都府福知山市字堀小字段畑2885

・ 安定型最終処分場

京都府福知山市字北山小字大和垣1-5他

事業内容

産業廃棄物の中間処理・処分

産業廃棄物の収集運搬業務

一般廃棄物収集運搬業務

解体工事業 など

2018年4月1日現在

1 組織概要

項目		単位	2015年	2016年	2017年
処理量		t	16,779	23,969	26,783
売上高		百万円	762	587	592
従業員数		人	49	47	55
床面積		m ²	25,303	25,303	25,303
廃棄物処理量	収集運搬量	t	18,654	10,639	10,391
	産業廃棄物処分量	t	16,779	23,969	26,783

1 組織図



1

近畿環境開発 環境方針

- 1 環境関連法規、地域の条例・協定を順守し、地域社会と共に事業を展開していきます。
- 2 リサイクルをベースに廃棄物の適正処理に努めると共に、グリーン購入により省資源化を徹底します。
- 3 電気、化石燃料の有効利用を積極的に行い、CO2の削減を推進します。
- 4 水使用量の削減に努めます。
- 5 当社及び地域の美化、緑化活動に積極的に参加します。
- 6 環境方針を、当社及び当社に関係して働く人々に周知し積極的に取り組み社内外に公開します。

制定：2017年12月1日
株式会社 近畿環境開発
代表取締役 出射 邦彦

許認可・許可品目

2

認可・品目一覧表

※電子マニフェスト対応
収集運搬業，処分業

((公財)日本産業廃棄物処理振興センター J W N E T の登録情報より表記しています)

許可内容

管轄	優良認定	許可証	許可番号	許可年月日	許可有効期限
京都府	-	産業廃棄物処理業	02640000745	1991年8月26日	2021年8月25日
京都府	-	産業廃棄物収集運搬業	02600000745	1990年9月13日	2021年8月25日
京都府	-	特別管理産業廃棄物収集運搬業	02650000745	1994年5月30日	2019年5月29日
福知山市	-	一般廃棄物収集運搬業	福知山市指令第163-2号	2017年5月1日	2019年4月30日
綾部市	-	一般廃棄物収集運搬業	綾部市指令第82号	2018年4月1日	2020年3月31日
兵庫県	-	産業廃棄物収集運搬業	第02808000745号	1996年4月19日	2021年4月18日
兵庫県	-	特別管理産業廃棄物収集運搬業	第02858000745号	1993年11月10日	2018年11月9日
大阪府	-	産業廃棄物収集運搬業	第02700000745号	1991年4月9日	2021年4月8日
大阪府	-	特別管理産業廃棄物収集運搬業	第02750000745号	2007年4月24日	2022年4月23日
滋賀県	-	産業廃棄物収集運搬業	第02501000745号	2010年3月3日	2020年3月2日
奈良県	-	産業廃棄物収集運搬業	第02900000745号	2012年12月10日	2022年12月9日
三重県	-	産業廃棄物収集運搬業	第02400000745号	2015年11月30日	2020年11月29日
福井県	-	産業廃棄物収集運搬業	01808000745	1998年11月10日	2018年11月9日

許可品目一覧

許可品目		中間処理	収集運搬								
		京都府	京都府	福知山市	綾部市	兵庫県	大阪府	滋賀県	奈良県	三重県	福井県
産業廃棄物	廃プラスチック類	○	○			○	○	○	○	○	○
	紙くず	○	○			○	○	○	○	○	○
	木くず	○	○			○	○	○	○	○	○
	金属くず	○	○			○	○	○	○	○	○
	繊維くず		○			○	○				○
	ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず	○	○			○	○	○		○	○
	がれき類	○	○			○	○	○		○	○
	燃え殻		○			○					○
	汚泥		○			○				○	○
	廃油		○			○					○
	動植物性残さ		○			○					○
	鉱さい		○								
	ばいじん		○								○
	特別管理産業廃棄物		○			○					
一般廃棄物	廃石綿等		○				○				
	生ゴミ				○						
	紙類				○						
	布類				○						
	プラスチック類				○						
	ごみ			○							
	粗大ゴミ			○							
	燃え殻			○							

3 順守事項

弊社では、各業務に係る法令の順守事項を各部署にてピックアップし、毎月の月次チェック表を基に、実施漏れが無いように心掛けています。環境関連法規制等の順守状況の評価の結果、環境法規制等の逸脱はありませんでした。なお、関係当局よりの違反等の指摘は過去3年間ありません。

主な順守法令例	主な実施項目例	主な担当部署
廃棄物の処理及び清掃に関する法律	収集運搬・処分業許可 更新・変更など	管理部
貨物自動車運送事業法	運行管理者選任・届出	運輸事業部
道路交通法	安全運転管理者の選任・届出	運輸事業部
計量法	計量器（トラックスケール）の 計量証明検査	処理事業部

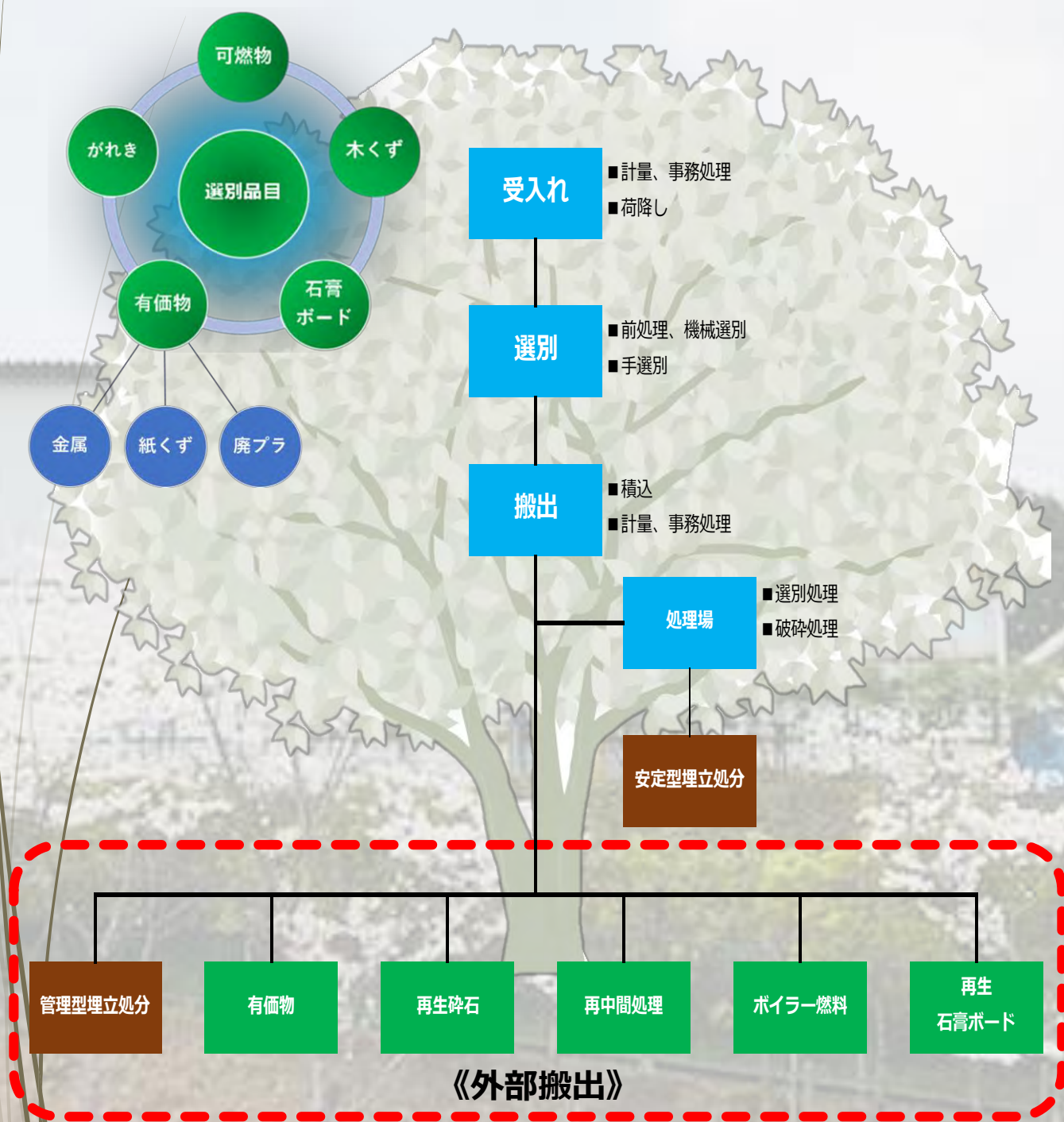
[illegible]

各部署の担当者が、毎月実施すべき順守事項を確認し、何時・誰が実施したかを記録。

問題があれば、その改善策を考慮し、法令順守を徹底できるようにしています。



産業廃棄物処理の流れ



手選別を中心に確実に
「資源物」
の回収を行っています。

部署紹介

5 近畿環境開発 営業本部

経理

人事

数値管理

管理部では、社内の経理関係・人事関係の業務をはじめ、様々な業務を行っております。また、各部署で使用したエネルギー量を把握し、E A 2 1の取り組みの基となるデータを作成して、環境活動に寄与しています。

E A 2 1をまとめる部署でもありますので、会社全体でE A 2 1に取り組む事により、より良い活動としたいと考えています。



管理部



営業部

営業

契約

請求

営業部では、廃棄物処理についてのお客様からの様々な要望に対して、迅速かつ真摯な対応を行っています。また、コンプライアンスの観点からも法律に則った事務手続きを行うことにより、適切な処理を行っています。

エネルギー使用量については、営業車のガソリン使用量が多いため、エコ運転を意識した業務を行っています。

5 運輸事業部



収集依頼

配車

収集



運輸事業部では、走行距離の短縮を図るため、効率のよい収集配車を心掛けています。また、エコドライブによるCO₂削減を実施し、環境配慮を行っています。

4tコンテナ車や10tコンテナ車、ユニック車と様々な車種を保有している為、多種多様な廃棄物収集が可能となっています。

5 運輸事業部



25 t ・ 10 t

大型ダンプ車

4台



10 t

大型脱着式コンテナ車

2台



4 t

中型脱着式コンテナ車

5台



3 t

ユニック車

3台



3 t

ダンプ・パッカー車

2台



合計 **16** 台

処理能力

1,040m³/日

許可品目

廃プラスチック・紙くず・木くず

金属くず・ガラス陶磁器類・がれき類 計6品目

トロンメル

ドラム式選別機に混合廃棄物を投入し残渣と呼ばれる細かな廃棄物を除去することにより、手選別ラインでの選別作業が容易となります。

Aブロック

Bブロック

手選別ライン

コンベアより搬送された混合廃棄物を人の手によって選別され効率よく再資源物の回収を行っています。

受付事務所

搬入出車両の計量や、マニフェスト処理などを行っています。



第3処理場では充実した設備で様々な混合廃棄物を受け入れ、効率の良い再資源物の回収を行っています。回収された再資源物は搬出先で様々な原料へと生まれ変わります。処理場内では日々PDCAサイクルを行い、再資源物回収効率を向上させるべく取り組みを行っています。

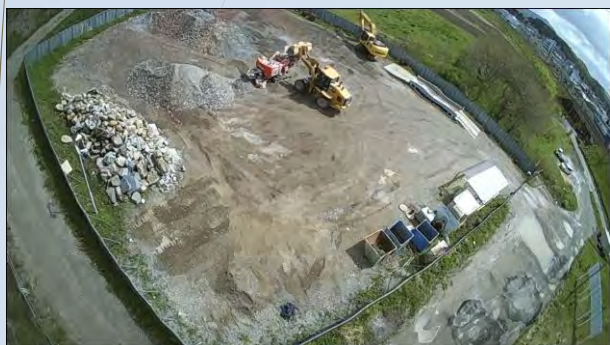
部署紹介

5

処理事業部

第4処理場

破碎施設



第4処理場では、搬入されたがれき類を破碎処理しグループ搬出を行い、再生砕石を生産しています。また、リサイクルに不向きながれき類は安定型最終処分場へと搬出しています。

処理能力

311.2 t / 日

許可品目

がれき類

計1品目



安定型

最終処分場

埋立面積

14,660㎡

埋立容量

86,000㎡

※H30年 3月末現在
残容量：77,297.5㎡

許可品目

ガラスくず・コンクリート及び陶磁器くず

がれき類

計2品目



処理場から搬出されたリサイクルに不向きな“がれき類”は、この“安定型最終処分場”に埋立処分しています。



5 処理事業部



機種

■油圧ショベル

機種名

クラス

台数

PC200

0.7

2台

ZX200

0.7

1台

ZX135

0.45

1台

PC138

0.45

1台

PC120

0.45

1台

■タイヤショベル

ZW140

2m³

1台

924K

2m³

1台

■フォークリフト

FD-30

3t

3台

FD-35

2.5t

1台

■選別機・破碎機

トロンメル

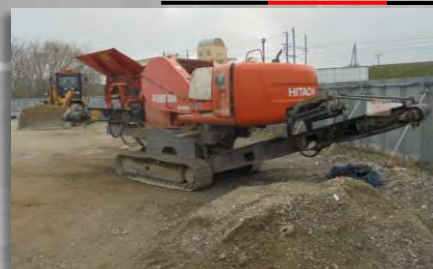
130m³/h

1台

クラッシャー

38.9t/h

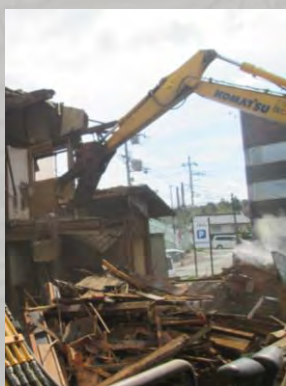
1台



合計 **14** 台

部署紹介

5 開発事業部



開発事業部では、家屋解体工事をはじめ、処理施設の環境保全上必要な修繕など、許認可の新規取得及び変更申請などの維持手続き業務も行っています。

家屋解体工事では、粉塵防止対策、施工段階での廃棄物の分別によるリサイクル促進及び、円滑な廃棄物搬出計画の設定を行うことで、建設機械等の作業時間の短縮によるCO2排出量削減などの環境配慮で、周辺地域の環境への影響を最低限に抑えています。

許認可

一般建設業【解体工事業】 京都府知事(般-29)
第32563号
平成34年4月24日満期

メンテナンス事業部



メンテナンス事業部では、運輸事業部で使用するコンテナやアミコンの修繕作業や、処理事業部の施設修繕などの作業を行っています。各部署で使用する工作物は経年劣化や、破損等により使用が困難となり、修繕が必要となってきます。

依頼を受けたメンテナンス事業部は、状態を確認し修繕作業を実施しています。

又、各部署で改善提案した物も製作し、実務に貢献しています。

6 マテリアルバランス

2017年12月～2018年3月 統計

【産業廃棄物】 (収集・処分)



総搬入量
6,667.6 t

内、自社収集量
3,477.2 t

選別・破碎



埋立処理量	再中間処理量	石膏ボード委託量	木くず委託量	有価物量
4,611 t	1546.7 t	64.8 t	512.6 t	179.7 t

内、自社処理量
1,520.2 t

<有価物内訳>

品目	回収重量
金属くず	145.57 t
紙くず	19.26 t
廃プラ	14.86 t

【一般廃棄物】 (収集)

福知山市環境パークと綾部市クリーンセンターへの収集運搬量は 12.9 t です。

環境への負荷の推移

(実績値)			↓ C02削減	↑ C02増加
項目		単位	2016年度	2017年度
ガソリン	総使用量	ℓ	6,148.5	7,421.0
	C02排出量	kg-C02	14,274.7	↑ 17,229.0
軽油	収集車両 総使用量	ℓ	114,731.2	143,303.0
	C02排出量	kg-C02	301,093.6	↑ 376,076.5
	重機 総使用量	ℓ	85,037.0	76,299.0
	C02排出量	kg-C02	223,166.0	↓ 200,234.5
灯油	総使用量	ℓ	2,011.0	974.0
	C02排出量	kg-C02	5,011.3	↓ 2,427.1
電気	購入電力量	kWh	168,129.0	142,779.0
	C02排出量	kg-C02	87,931.5	↓ 74,673.4
LPG	総使用量	kg	296.0	280.0
	C02排出量	kg-C02	888.0	↓ 842.0
C02排出量合計		kg-C02	632,365.1	671,482.5
水使用量		m³	9,003.0	3,652.0
再資源化率		%	—	10.3
一般廃棄物排出量		kg	—	1,262.7
グリーン購入		%	70.7	74.4

※電力のC02排出係数は関西電力（株）2014年調整後排出係数0.523Kg-C02/kWhを使用

環境目標とその実績

※()の数値は2017年12月～2018年3月までの4カ月間の合計。

項目	環境目標		目標値		実績値	評価	中長期の目標		
			2017年度				2018年度	2019年度	2020年度
二酸化炭素 排出量削減	「社有車の経済的運転」による、 二酸化炭素排出量の削減	ガソリン 注：1	使用量 (ℓ)	7,378.9 (2459.6)	6,185.0 (1700.7)		2016年度 使用量 1.0%削減	2016年度 使用量 1.5%削減	2016年度 使用量 2.0%削減
			co2排出量 (kg-co2)	17,131.3 (5,710.4)	14,359.5 (3,948.4)				
	「収集運搬車両の経済的運転」 による、二酸化炭素排出量の削減	(収 集 車 両) 注：1	使用量 (ℓ)	125,489.4 (41,829.8)	99,604.0 (32,729)		2016年度 使用量 1.0%削減 注：2	2016年度 使用量 1.5%削減 注：2	2016年度 使用量 2.0%削減 注：2
			co2排出量 (kg-co2)	329,326.9 (109,775.6)	261,394.8 (85,892)				
	「重機の経済的運転」による、 二酸化炭素排出量の削減	(重 機 油) 注：1	使用量 (ℓ)	85,227.7 (28,409.2)	70,402.0 (20,906)		2016年度 使用量 1.0%削減	2016年度 使用量 1.5%削減	2016年度 使用量 2.0%削減
			co2排出量 (kg-co2)	223,666.5 (74,555.5)	184,758.8 (54,864.5)				
二酸化炭素 排出量削減	「灯油の節約」による、 二酸化炭素排出量の削減	灯 油	使用量 (ℓ)	2,000.9 (1,625.8)	974 (974)		2016年度 使用量 1.0%削減 注：2	2016年度 使用量 1.5%削減 注：2	2016年度 使用量 2.0%削減 注：2
			co2排出量 (kg-co2)	4,986.2 (4,051.5)	2427.1 (2427.1)				
	「電気使用量削減」による、 二酸化炭素排出量の削減	電 気	使用量 (kWh)	167,288.4 (55,762.8)	142,779.0 (53,703)		2016年度 使用量 1.0%削減	2016年度 使用量 1.5%削減	2016年度 使用量 2.0%削減
			co2排出量 (kg-co2)	87,491.8 (29,163.9)	74,673.4 (28,086.7)				
	二酸化炭素排出量合計		co2排出量 (kg-co2)	662,602.7 (223,256.9)	537,613.6 (175,218.7)				
上水道 使用量削減	上水道使用量の削減		使用量 (m)	8,958.0 (2,986)	3,652.0 (1,242)		2016年度 使用量 1.0%削減 注：2	2016年度 使用量 1.5%削減 注：2	2016年度 使用量 2.0%削減 注：2
産業廃棄物 排出量削減	再資源化率を向上させ、 廃棄物排出量を抑制		再資源化率 (%)	9 (9)	10 (11)		2016年度 再資源化率 0.1%向上	2016年度 再資源化率 0.2%向上	2016年度 再資源化率 0.3%向上
一般廃棄物 排出量削減	事務系一般廃棄物の 排出量を削減		排出量 (kg)	-	1,262.7 (348.1)		2017年度 排出量 0.5%削減	2017年度 排出量 1.0%削減	2017年度 排出量 1.5%削減
事業活動に おける 環境配慮	グリーン購入の推進による 環境負荷の低減		購入率 (%)	72 (72)	74 (84)		2016年度 購入率 2.0%向上	2016年度 購入率 3.0%向上	2016年度 購入率 4.0%向上

⑪ 目標達成(全月達成)

⑫ 目標達成(単月未達成あり)

注：1 ガソリン、軽油の目標値は会社合併後、落ち着いた数値(2016年度の下半期)を基に2017年度目標値を設定した。
環境への負荷の推移表(16P)は実際の実績数値を計上している。なお、2017年度途中に導入した25t車、営業車等の使用量は負荷実績には計上しているが、
2017年度目標値には計上していない。

注：2 2018年度以降の目標値は、2017年度の実績を基準に状況変化を考慮した目標値に変更。

環境活動計画の評価

達成

7

ガソリンの使用量 二酸化炭素排出量の削減

2017年12月～2018年3月 統計

社有車

目標値

2,460ℓ

Co2排出量 **5,710kg**

実績値

1,701ℓ

Co2排出量 **3,948kg**
(-1,762kg削減)

ガソリン：759ℓ削減!!!



取組内容

- 給油量、走行距離を記録し、燃費データを蓄積する。
- 適切な車両整備を実施する。(空気圧のチェック等)
- エコドライブを推進、実施する。

事務局のコメント

各従業員にエコドライブ等を周知した事により、社有車のガソリン使用量を大きく削減する事ができました。各部署が離れた所にあることから、出来る限り電子データで部署間の連絡を行う事により、社有車を使用せずに日常の業務を行える様な運用を検討したいと考えております。また、各従業員のエコドライブ意識の向上に、次年度も引き続き努めていきます。



環境活動計画の評価

達成

7

軽油の使用量 二酸化炭素排出量の削減

2017年12月～2018年3月 統計

収集車両

目標値

41,830e

Co2排出量 109,776kg



実績値

32,729e

Co2排出量 85,892kg

(-23,884kg削減)

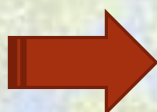


重機

目標値

28,409e

Co2排出量 74,556kg

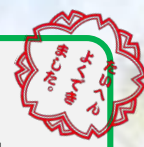


実績値

20,906e

Co2排出量 54,865kg

(-19,691kg削減)



事務局のコメント

外部講習及び月1回の安全会議等で得た知識を活用し、部署全体で低燃費走行・アイドリングストップを実施した結果が大幅削減に繋がったと思います。毎月の収集件数により燃料使用量の変動はありますが、日々の声掛け運動を継続して行い、次年度の目標達成に繋がります。



軽油：9,101e削減！！



事務局のコメント

アイドリングストップや、重機エンジン回転数の調整の呼び掛けを行い、作業員の意識が高まってきています。搬入廃棄物の量や性状により重機の稼働時間や燃料使用量の変動はありますが、次年度はより一層モチベーションを高める為、Co2排出量削減の教育を強化します。



軽油：7,503e削減！！



取組内容

運輸
事業部

- 給油量、走行距離を記録し、燃費データを蓄積する。
- EA21についての車両運用方法を教育する。
- 適切な車両点検整備を実施する。
- エコドライブを推進、実施する。

処理
事業部

取組内容

- アイドリングストップを実施する。
- 搬入量に見合った効率の良い運用で、重機を使用する。
- 重機の日常メンテナンスを実施する。



環境活動計画の評価

7

軽油の使用量 二酸化炭素排出量の削減

2017年12月～2018年3月 統計

運輸事業部



＜アルコールチェッカー＞

運転日報

DATE 2018/08/31
TIME 08:00-18:00
RESULT 0.000000
0120-600-100

DATE 2018/08/31
TIME 08:00-18:00
RESULT 0.000000
0120-600-100

＜運転日報＞

運行管理者(補助者含む)は乗務員に対して運転前・運転後に対面点呼を実施しています。点呼内容は「アルコールチェック」「体調管理」「睡眠時間」「服装」等の確認を行うとともに、道路状況の共有やエコドライブ実施の呼び掛けを行い、乗務前に安全意識を高く持たせるように心掛けています。

業務終了後は、運転日報にて乗務員個人が運転状況・速度・燃費を把握するように、日々指導しています。

また、運行管理者全員が運転日報をチェックし、個人面談を行うことで乗務員のエコドライブに対する意識向上を図ることができるように心掛けています。

処理事業部

処理事業部では、朝礼時に点呼を行い、体調確認や、安全衛生活動(KY活動、危険ポイントの共有)を行います。また、重機運転手には、当日作業予定を指示し、それに伴ってアイドリングストップの呼び掛けを行っています。

業務中では、安全巡視を行い、アイドリングによる誤作動、環境負荷への監視を強化しています。ミーティングでは搬入廃棄物の性状を分析し、廃棄物に見合った選別作業、重機作業の話し合いを行っています。作業員全員で話し合いをすることで環境負荷への意識が向上しています。



環境活動計画の評価

達成

7

灯油の使用量 二酸化炭素排出量の削減

2017年12月～2018年3月 統計

目標値

1,626e

Co2排出量 **4,052kg**

実績値

974e

Co2排出量 **2,427kg**
(**-1625kg削減**)



灯油：652ℓ削減!!!



取組内容

- 灯油使用データを蓄積する。
- 室内温度を適正に保ち、灯油を節約する。

事務局のコメント

冬場の暖房について、営業本部での不要なストーブの撤去などを行い、大幅に灯油の使用量を削減できました。大栄環境グループ内でも非常に寒く、雪の多い地方ですので、効率の良い暖房方法を検討しながら、更に灯油の使用量を削減できるように、次年度も引き続き環境負荷低減に努めていきます。



環境活動計画の評価

達成

7

電気の使用量 二酸化炭素排出量の削減

2017年12月～2018年3月 統計

目標値

55,763kw

Co2排出量 **29,164**kg

実績値

53,703kw

Co2排出量 **28,087**kg-co2
(-1,077kw-co2削減)



本社1F LED照明設置

電気：-2,060kw削減!!!



取組内容

- 電気使用量、料金を把握する。
- エアコンの使用場所の限定や温度管理を実施する。
- 削減案があれば提案する。

事務局のコメント

トータルとしては電気使用量を削減する事ができました。
しかし、12月と2月の実績が未達成という結果となりました。
冬場の気温が氷点下を下回る事が多かった為、エアコンの使用
量が多くなってしまいましたが、ストーブとエアコンを併用す
る事により、より環境への負荷が少ない運用方法を検討してい
きます。
また、無駄な電気の使用をなくし、より電気使用量を削減
できるように努めていきます。



上水道の使用量 二酸化炭素排出量の削減

2017年12月～2018年3月 統計

目標値

2,986m³



実績値

1,242m³



上水道：1,744m³削減！！



取組内容

- 使用水量・料金を把握する。
- 蛇口の閉栓確認。
- 会社内の上水道使用状況を把握・監視する。
- 節水推奨のシール・貼り紙等を検討し、社内に展開する。

事務局のコメント

各蛇口に節水呼掛け掲示板や喚起シールを貼り付け、従業員に周知、呼掛けを行っています。
その結果、上水道使用量の削減に繋がり効果が現れています。
次年度も継続して、上水道使用量の削減に向け、取り組みを行い、節水に努めていきます。



環境活動計画の評価

達成

7

マテリアル(再資源化率) 産業廃棄物排出量の削減

2017年12月～2018年3月 統計

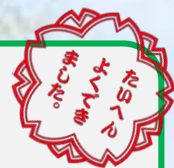
目標値

9%

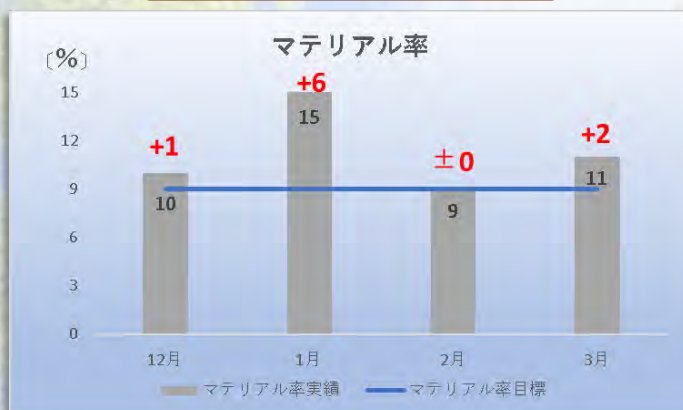


実績値

11%



再資源化率：2%向上！！



取組内容

- 朝礼時に再資源化強化の呼びかけを実施する。
- 廃棄物・有価物・選別方法等に関する指導・教育を行う。
- 搬入物の性状に見合った、効率の良い選別方法を検討する。

事務局のコメント

リサイクルに関する教育や、従業員同士の連携を図り、リサイクル品目の搬出量増加に繋がりました。それに伴い、全体のリサイクル率も継続して目標を上回る数値を維持できました。次年度では更なる取り組み強化を図り、リサイクル率向上に努めます。



事業活動における環境配慮 グリーン購入の推進

2017年12月～2018年3月 統計

目標値

72%

実績値

84%

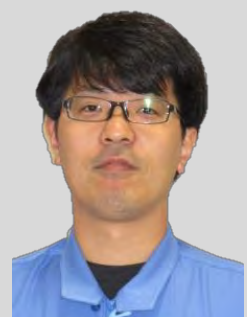


取組内容

- 購入品目、数量、料金を把握する。
- 環境に配慮した商品の情報共有を行い、事務用品等購入の際に利用する。

事務局のコメント

事務用品の購入担当者にグリーン購入を周知する事により、右肩上がりになっております。
購入担当者の環境ラリーのマイ環境活動にもグリーン購入に関する目標をたててくれており、意識が向上したと感じています。
出来る限り不要なものは購入せず、その中でよりグリーン購入を行える様にこれからも日々の管理に努めていきます。



環境活動計画の評価

7

一般廃棄物排出量の削減 発生量の把握

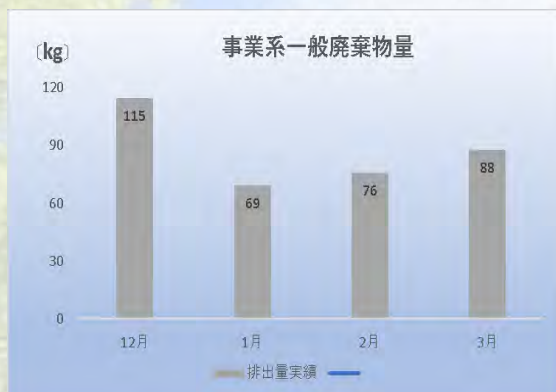
2017年12月～2018年3月 統計

目標値

発生量の把握

実績値

348.1kg



取組内容

- 廃棄物の分別を徹底し、排出量を把握する。
- 裏紙印刷を促進する。
- マイ箸や再生利用できる食器の使用を推進する。
- ペットボトルのキャップ、ベルマーク、使用済み切手を集めて寄付する。

事務局のコメント

今までは一般廃棄物の発生量が把握できていなかったことから、各部署での発生量の把握を行いました。発生量を把握する事で、一部を有価物としてリサイクルするように運用の変更を行い、発生量を把握する中でも一部運用の改善が行えたと考えております。次年度では一般廃棄物の発生を抑制できるように呼び掛けを行っていきます。



環境配慮への取り組み

8 環境配慮

近畿環境開発では、CO2排出量を抑制すべく様々な取り組みを行っています。化石燃料使用量や電気使用量等の記録保管はもちろんのこと、それらのデータを参照し、削減に向けて、従業員が個々でも実践しています。

一人一人が意識をしっかりと持つことで少しでも多くのCO2排出量が削減できるように取り組んでいます。



■ 新エネルギー

営業本部ビルの屋上では、ソーラーパネルによる太陽光発電を行っております。発電した電気については、関西電力への売電を行っており、新エネルギーを活用した取り組みとなっています。



■ 節電

節電を実施することでCO2排出量を抑制しています。掲示板や従業員同士の呼びかけで、節電を行い自主性が高まっています。

一人一人が意識をしっかりと持つことで、環境負荷を低減し更なる取り組みへと発展しています。



■ 節水

蛇口の閉め忘れを防止する為に、掲示をしています。蛇口コックを開く量で使用量は大きく左右されます。水道は私生活や職場生活で必要不可欠です。しかし抑制できるところはしっかりと抑制し、掲示物や口頭での呼びかけで閉め忘れや出しっぱなしの防止をしています。

環境配慮への取り組み

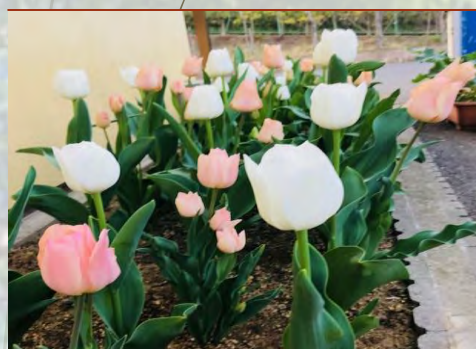
8

環境配慮



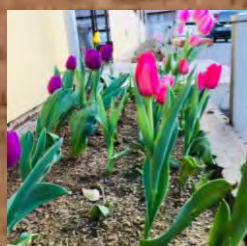
■ アイドリングストップ活動

社有車や収集車両、そして重機のアイドリングストップ活動を実施しています。席を少し離れる際でも、各運転手はアイドリングストップを実践しています。少しでも多くのco2排出量を削減するように、従業員全員が取り組んでいます。



■ みどりの活動

みどりの活動では、従業員が花や野菜を育てています。四季に応じた植物を花壇に植え、成長の過程を楽しむにみんなで眺めています。この活動を通して、みどりの大切さを学び、環境への意識が高まります。



綺麗な
チューリップが
咲きました♪



苺を植えました♪



ブロッコリー♪



環境配慮への取り組み

8

美化活動

近畿環境開発では、月に1回各施設周辺の清掃活動を実施、周辺の美化に努めています。

美化活動を通じて、地域の方々との交流や従業員の環境保全に対する意識啓蒙を目的とし、環境改善を推進しております。

隣接道路の清掃



バス停の清掃



隣接歩道の清掃



隣接歩道の清掃



訓練生

近畿環境開発は、ベトナムより訓練生を受け入れ、実務作業はもちろんのこと、美化活動の大切さも共に学んでいます。



環境配慮への取り組み

8

環境活動

各部署担当者のコメント

営業本部



営業本部ではエネルギー使用量や廃棄物の処理量など、様々な数値を管理しておりますが、EA21キックオフの準備としてそれらの数値を把握するのが大変でした。

また、いざ取り組みが始まってからも未達成となってしまう活動計画がありますので、従業員の方の環境意識がより向上し、環境への負荷を低減できる様にこれからも頑張ります。

植原 めぐみ

運輸事業部



運輸事業部では、日々収集運搬車両の燃費管理や、車両点検管理などを行っておりますが、EA21キックオフ以降、より一層燃費の向上を意識する様に乗務員への指導・教育を行ったり、事務所で使用する各種エネルギーの省エネ化を考え、環境負荷の低減を推奨できるように活動していきたいと思います。

森本 剛

処理事業部



EA21キックオフ宣言式以降、本格的に取り組みが始まってから少しずつですが処理事業部でも「環境活動」に対して意識を持つことができてきたと感じます。電気、水道使用量の削減や、みどりの活動での花壇作りや世話を社員みんなで行い、今後も積極的に活動を行ってきたいと思います。

足立 恵子

教育・訓練内容

年間計画に基づき計12項目の教育・訓練を実施しています。

教育講習では、従業員が講師を務めることで、教える側は資料集めやテキスト作成を行い知識が豊富になり、受ける側では身近な人が講師を務めるおかげで内容が入りやすくなっており、両者の育成に繋がっています。

又、訓練では作業手順書や防災道具を使用した内容となっており、緊急時には迅速に対応できるようになっております。

部署	教育項目	項目数
共通	■ EA21活動内容及び問題点と周知 ■ 経営方針等教育 ■ EA21新入社員教育	3
運輸事業部	■ 安全運転・エコドライブ講習 ■ 収集運搬における法律的知識の教育 ■ 収集運搬中の火災訓練 ■ タイヤチェーン装着講習	4
処理事業部	■ 廃棄物貯留ヤードからの火災対応 ■ 油類流出時に対する対応 ■ 廃棄物飛散に対する対応 ■ 重機の経済的運転講習 ■ リサイクル・廃棄物に関する講習	5

各講習



リサイクルに関する講習や、緊急時、安全等、様々な講習会を計画的に実施しています。講習中では従業員全員が講師が作成した資料を読みうなずく姿が見受けられます。また、講習会で得た知識を実現場で存分に発揮し、確かな手ごたえが感じられます。講習会を内部で行うことによって、教える側、受ける側の育成に繋がり、今後の活動や業務にも反映されます。

避難訓練



地震や火災といった災害時に迅速に避難が行えるように、避難訓練を実施しています。また、水害が多い地域ですので、河川の氾濫等を想定した避難訓練も行い、緊急事態に備えています。実際の避難訓練では、班長が避難誘導を行い、全作業員がケガなく安全に避難を行えるように指揮をとっていました。また、各機関への連絡体制も強化し、迅速に対応が行えます。

消火訓練



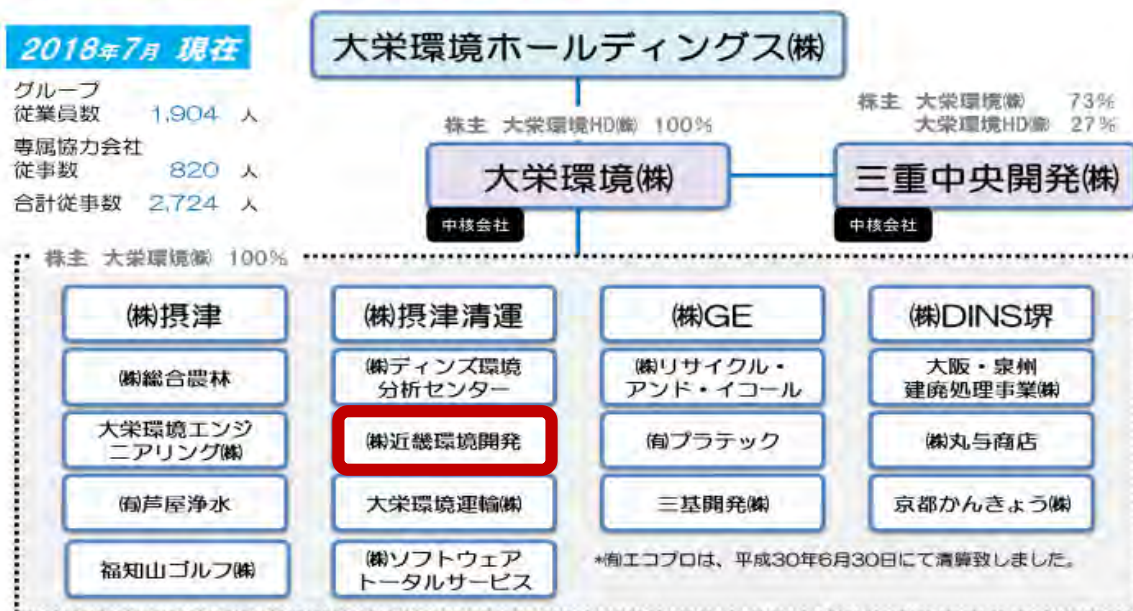
火災を想定し、訓練用消火器で消火活動を実施しています。消火器の射程範囲は？消火器の精度は？様々な疑問を持ちながら従業員は消火活動訓練を行いました。一人一人が実際に訓練を受け、火災発生時に初期消火を行う事により、被害を軽減できます。

大栄環境グループ 概要

10 大栄環境ホールディングス概要

廃棄物は、廃棄物処理法など様々な法律に則り処理する必要があります。最新の設備と豊富な経験を活かし、あらゆる廃棄物を適正処理、リサイクルしています。

同一資本21社の組織構成（連結納税）



「持続型資源循環社会」の実現を目標に、収集・運搬から、中間処理、再資源化をはじめ、最終処分、地域貢献まで、一貫した廃棄物処理・リサイクル事業を展開しています。

産業廃棄物処理施設 総許可能力

選別・破碎・再資源化施設

30,769 t/日

焼却・ガス化改質・焼焼

2,067 t/日

最終処分場 総埋立容量

21,633 千m³

各リサイクル法に対応した施設を有し、総許可能力の約70%は一般廃棄物処理施設としての許可も有する。
最終処分事業を6地域で展開。

汚染土壌処理施設 総許可能力

分別・不溶化施設

2,920 t/日

浄化（抽出）施設

3,088 t/日

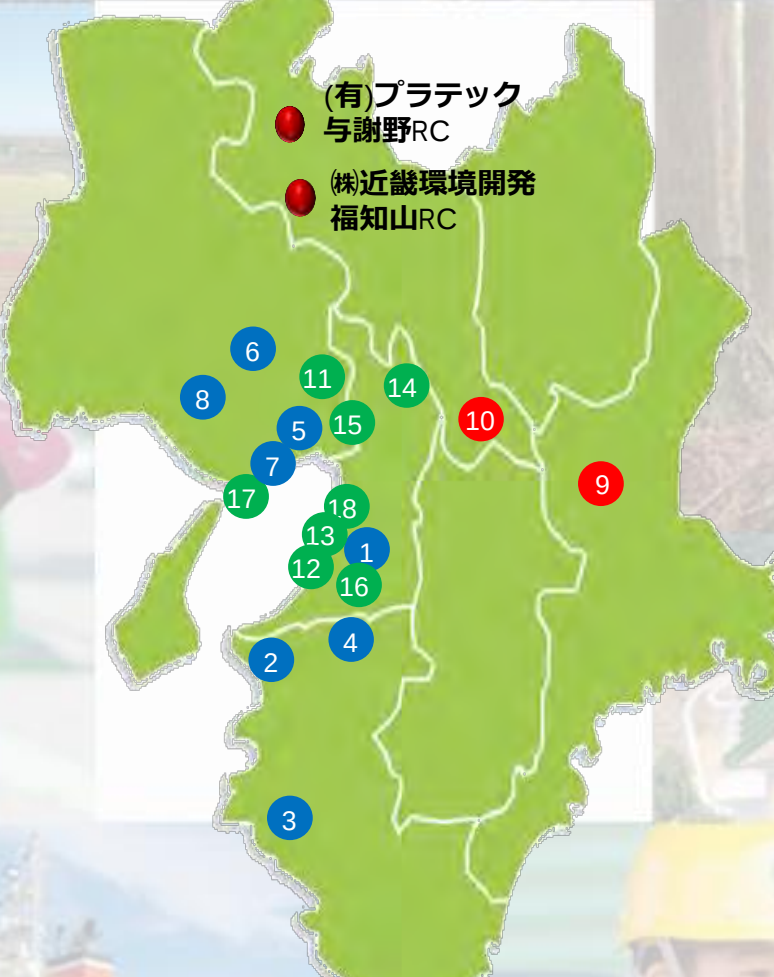
浄化（溶融・分解）施設

487 t/日

上記6地域の最終処分事業のうち3地域で埋立処理施設としての許可を有する。

大栄環境グループ 概要

10 大栄環境グループ紹介



【北海道】

三基開発(株)



【東京都】

MVJ(株)東京エコ
ファクトリー



大栄環境グループ環境理念

私たちは、事業の社会的責任を強く認識し、最良の技術とサービスにより、**人・地域・地球**にやさしい企業を目指し、常に挑戦し続けます。

【大栄環境グループ環境基本方針】

大栄環境グループは、人間・産業・自然とより良いパートナーとなるため、以下の基本方針により、グループ会社が協力し社会に貢献します。

■ 信頼

コンプライアンスの順守と自発的・積極的な情報開示

■ 環境

環境負荷・温室効果ガスの低減と新たな価値の創造

■ 教育

教育・訓練による環境を意識する人材の育成

■ やすらぎ

花とみどりのサファリパーク活動によるやすらぎの提供

グループ取り組み

11 環境レター

大栄環境グループの各事業所が持ち回りで環境レターの作成を行い、グループの全従業員に内容を周知する事により、グループ全体の環境への意識向上を目指しております。

また、毎月環境クイズを出題し、従業員一人ひとりが考える事により、環境への知識向上も目指しております。

発行元：クリーンステージ作業所

発行日：2018. 5. 1
No.236

原稿作成
クリーンステージ作業所
環境管理事務局

環境レター

ごみ減量・リサイクル推進週間について

監視活動等により不法投棄を発生させない環境づくりを国民運動として盛り上げる為、設定されています。

5月30日（ごみゼロの日）～6月5日（環境の日）を「全国ごみ不法投棄監視ウィーク」とし、市民・事業者・廃棄物団体・行政が一体となり、啓発・監視活動を一斉に実施します。

クリーンステージ作業所の取り組み

定期的に本社事業所と共にテクノステージまちづくり協議会、いすみ環境くらぶ主催の清掃活動に参加しています。
この場でも、ポイ捨て・不法投棄を目の当たりにするので、撲滅に向け、活動を継続していきます。



 GreenCafe 

春の花（桜・水仙・チューリップ）が綺麗に咲きました。



Q 環境クイズ

平成28年度の産業廃棄物の不法投案件数は？
A：1,310件 B：131件 C：13,100件

A 3月度環境クイズの答えは
A みどりの式典でした！

先月の環境レターの中の記事の中にも
答えが記載されていました！
気が付きましたか？

11 環境ラリー&バリューカード

【環境ラリー】

部署名（法人社会名）/氏名： 3 2018年環境意識リーディングシート

No.	取り組むべきSustainable Development Goals	項目	現状	達成	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
1	持続可能な開発目標 (SDGs)	環境意識向上 (人・人)	環境意識向上 (人・人) 環境意識向上 (人・人)	1点 (4月)													
2	環境意識向上 (人・人)	環境意識向上 (人・人)	環境意識向上 (人・人)	1点													
3	環境意識向上 (人・人)	環境意識向上 (人・人)	環境意識向上 (人・人)	1点													
4	環境意識向上 (人・人)	環境意識向上 (人・人)	環境意識向上 (人・人)	1点													
5	環境意識向上 (人・人)	環境意識向上 (人・人)	環境意識向上 (人・人)	1点													
6	環境意識向上 (人・人)	環境意識向上 (人・人)	環境意識向上 (人・人)	1点													
7	環境意識向上 (人・人)	環境意識向上 (人・人)	環境意識向上 (人・人)	1点													
8	環境意識向上 (人・人)	環境意識向上 (人・人)	環境意識向上 (人・人)	1点													
9	環境意識向上 (人・人)	環境意識向上 (人・人)	環境意識向上 (人・人)	1点													
10	環境意識向上 (人・人)	環境意識向上 (人・人)	環境意識向上 (人・人)	1点													
11	環境意識向上 (人・人)	環境意識向上 (人・人)	環境意識向上 (人・人)	1点													
12	環境意識向上 (人・人)	環境意識向上 (人・人)	環境意識向上 (人・人)	1点													
13	環境意識向上 (人・人)	環境意識向上 (人・人)	環境意識向上 (人・人)	1点													
14	環境意識向上 (人・人)	環境意識向上 (人・人)	環境意識向上 (人・人)	1点													
15	環境意識向上 (人・人)	環境意識向上 (人・人)	環境意識向上 (人・人)	1点													
16	環境意識向上 (人・人)	環境意識向上 (人・人)	環境意識向上 (人・人)	1点													
17	環境意識向上 (人・人)	環境意識向上 (人・人)	環境意識向上 (人・人)	1点													



世界をよりよくするための17の目標

持続可能な開発目標(SDGs)

全員参加型の環境活動で、環境に関する様々な取り組み目標を設定し、実施状況をポイント化することにより、誰でも無理なく取り組む事ができる環境活動となっています。また、ポイントが上位の者やバリューカード当選者に賞品を贈呈する事により、活動の活性化を目指しています。

また、2018年度は持続可能な開発目標(SDGs)を意識した取り組みとしております。

【バリューカード】

投稿日 年 月 日

(部署名)
(名前)

投稿者:

【事例例】に選ばれた際の投稿者の名前公表について】
 ◆匿名を希望される方は、口に〳〵をご記入ください

☐ 匿名希望

※匿名を希望されない方は、名前を公表させていただきます。

(誰が)

☐ 投稿者本人
☐ その他

(部署名)
(名前)

(具体的な内容や感想など)



グループの経営理念・行動指針をうけて、大栄環境グループのブランド価値を高める行動をバリューカードとして各従業員に投稿して頂きます。投稿されたバリューカードの内、好事例を全従業員に配信する事により、グループ内で情報を共有します。

【環境方針】

- 代表者の変更
- その他については、見直しの必要はない

【環境目標および環境活動計画】

- 4件の活動計画について、目標値の見直しを検討する

【全体評価】

2017年6月からEA21取得に向けての準備を開始し、12月に運用を開始する事が出来ました。

今後は、持続可能な開発目標に向け、リサイクルの強化と温室効果ガスの削減に努め、より環境に配慮した事業運営をすすめて参ります。

13 あとがき

事務局からのコメント

EA21の運用を開始するにあたり、過去の実績を把握する事がとても大変でした。過去3年間の書類を書庫から引っ張り出し、手分けして過去データの作成を行いました。また、順守事項についても都道府県などによって若干の違いがある事から、各行政などに確認をとりながら一覧表を作成しました。

運用面についても、事務局で環境管理に精通しているメンバーがいなかった事から、大栄環境グループ内の環境管理担当者にいろいろと教えて頂きました。何度か事業所に足も運んで頂きました。いろいろな方の協力を得て、無事に環境活動レポートの初版を発行する事ができました。

今回のレポート作成を通じて会社全体で一つの目標を成し遂げる事が出来たことにより、会社内での協調性を高めることが出来たと感じております。これからは持ち前のチームワークでより活発な環境管理活動を実施していきたいと思えます。



資源に変えるチカラ

自然に還すチカラ

株式会社近畿環境開発

京都府福知山市土師宮町1-17

TEL (0773)20-2020

FAX (0773)20-2000



資源に変えるチカラ、自然に還すチカラ。

大栄環境グループ